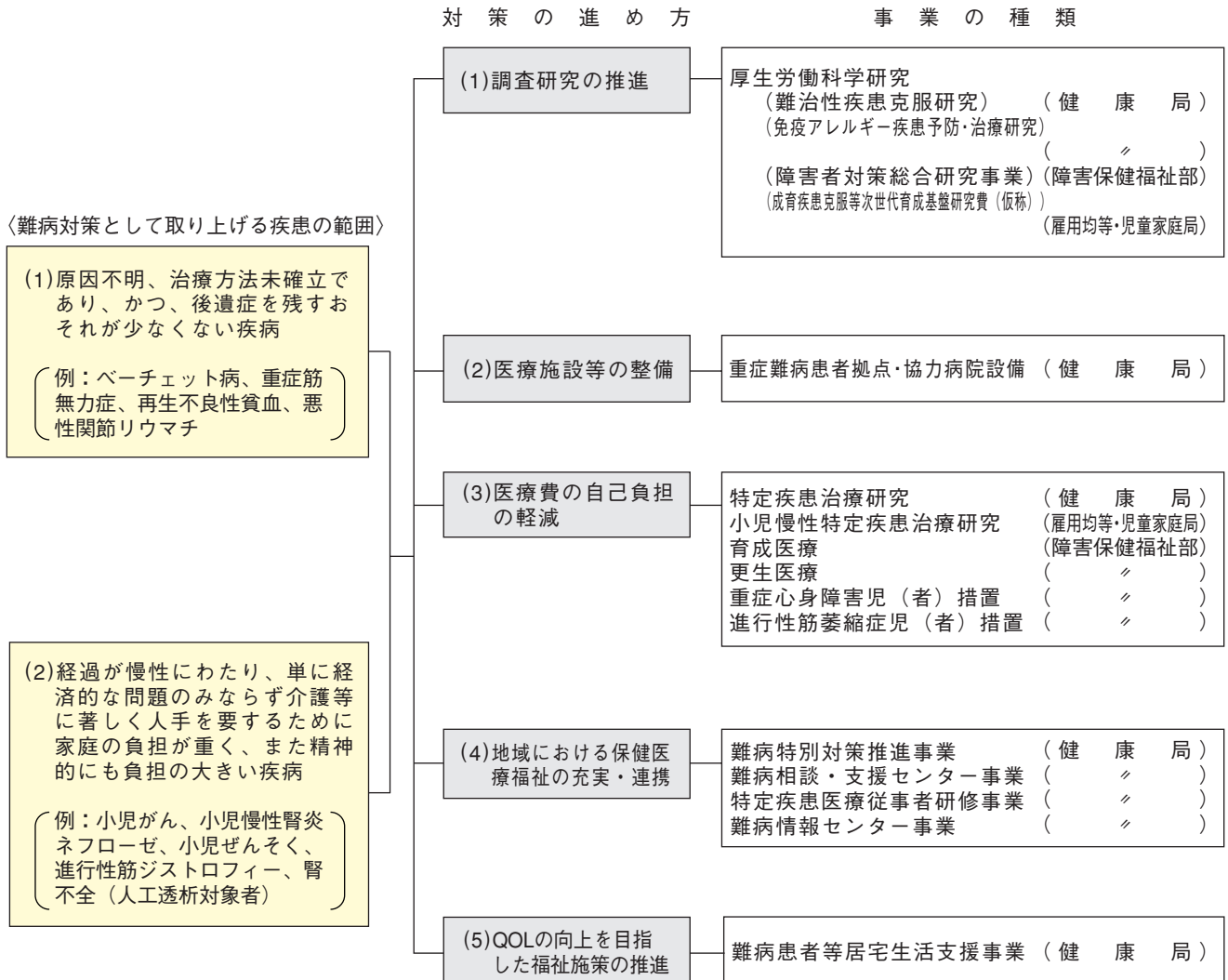


# 難病対策

## 概要

## 難病対策の概要

難病対策については、昭和47年に定められた「難病対策要綱」を踏まえ各種の事業を推進している。



詳細データ 特定疾患医療受給者証交付件数

疾患番号	疾患名	実施年月日	受給者証交付件数
1	パーチェット病	昭和 47年 4月	17,346
2	多発性硬化症	昭和 48年 4月	13,435
3	重症筋無力症	昭和 47年 4月	16,431
4	全身性エリテマトーデス	〃	56,272
5	スモン	〃	1,804
6	再生不良性貧血	昭和 48年 4月	9,301
7	サルコイドーシス	昭和 49年 10月	19,279
8	筋萎縮性側索硬化症	〃	8,285
9	強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	〃	39,970
10	特発性血小板減少性紫斑病	〃	22,945
11	結節性動脈周囲炎	昭和 50年 10月	6,459
12	潰瘍性大腸炎	〃	104,721
13	大動脈炎症候群	〃	5,489
14	ビュルガー病	〃	7,789
15	天疱瘡	〃	4,341
16	脊髄小脳変性症	昭和 51年 10月	22,239
17	クローン病	〃	29,301
18	難治性肝炎のうち劇症肝炎	〃	257
19	悪性関節リウマチ	昭和 52年 10月	5,905
20	パーキンソン病関連疾患	〃	98,356
①	進行性核上性麻痺	平成 15年 10月	
②	大脳皮質基底核変性症	平成 15年 10月	
③	パーキンソン病	昭和 53年 10月	
21	アミロイドーシス	昭和 54年 10月	1,323
22	後縦靭帯骨化症	昭和 55年 12月	27,846
23	ハンチントン病	昭和 56年 10月	762
24	モヤモヤ病（ウイルス動脈輪閉塞症）	昭和 57年 10月	12,241
25	ウェゲナー肉芽腫症	昭和 59年 1月	1,511
26	特発性拡張型（うっ血型）心筋症	昭和 60年 1月	21,027
27	多系統萎縮症	〃	10,737
①	線条体黒質変性症	平成 15年 10月	
②	オリブ橋小脳萎縮症	昭和 51年 10月	
③	シャイ・ドレーガー症候群	昭和 61年 1月	
28	表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）	昭和 62年 1月	323
29	膿疱性乾癬	昭和 63年 1月	1,599
30	広範脊柱管狭窄症	昭和 64年 1月	3,635
31	原発性胆汁性肝硬変	平成 2年 1月	16,112
32	重症急性膵炎	平成 3年 1月	1,131
33	特発性大腿骨頭壊死症	平成 4年 1月	12,802
34	混合性結合組織病	平成 5年 1月	8,658
35	原発性免疫不全症候群	平成 6年 1月	1,117
36	特発性間質性肺炎	平成 7年 1月	5,020
37	網膜色素変性症	平成 8年 1月	25,435
38	プリオン病	平成14年 6月統合	375
①	クロイツフェルト・ヤコブ病	平成 9年 1月	
②	ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病	平成 14年 6月	
③	致死性家族性不眠症	平成 14年 6月	
39	原発性肺高血圧症	平成 10年 1月	1,140
40	神経線維腫症	平成 10年 5月	2,763
41	亜急性硬化性全脳炎	平成 10年 12月	93
42	バッド・キアリ症候群	〃	241
43	特発性慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）	〃	977
44	ライソゾーム病	平成14年 6月統合	644
①	ファブリー病	平成 11年 4月	
②	ライソゾーム病	平成 13年 5月	
45	副腎白質ジストロフィー	平成 12年 4月	167
	合計		647,604

平成 21年 3月 31日現在